

たいにいい・ぼっくすつうしん

Vol.66

令和2年
9月11日

好きになれません。マスク…。

夏休みは終わりましたが、残暑は厳しく、日が照らすととけてしまいそうな気温です。毎年夏でも、頻繁に公園遊びに出かけていましたが、今年は屋内を活動の場所と選んでしまいます。

短い夏休みで、訪問した市立博物館での出来事。入館入り口手前から大きな文字でマスクの着用を促す張り紙。入り口の風除室内で体温測定し、マスクの着用をしないと入館できないと説明を受けたと、遅れて合流する予定の私に、到着したスタッフから連絡がありました。障がいの特性について説明するように指示し、再度入館を試みてもらいましたが、受付員が“マスクをしていない人は入れない、マスクでないと認められない”と申し入れを断ったと折り返しの連絡がありました。そんなことがあっていいのか…。30分遅れで入館する際に、「利用者が入館拒否をされたのですが、どこに連絡すればいいですか？」と尋ねると、奥から責任者と思われる方が出てきて「マスクでなければいけないことはありません。（感染）防止策をしてもらえれば」とのこと。どうやら30分の間で受付員が入れ替わり、前の受付員が誤った対応をした様でした。

感覚過敏の特性の人にとって、マスクの着用はなれるものではありません。マスク着用が必然の風潮によって、外出がしにくい人、周囲の視線が痛く感じる人がいます。聴覚障がいや自閉スペクトラム症の方はコミュニケーションの弊害が生じます。他者を思いやるマスクは、他者を生きにくくする側面があることを知ってもらいたいです。

たいにいい
のようす

写真掲載欄のため、内容を削除しております。

10月の予定

ハロウィン（創作）
個別支援計画説明の面談
※毎月のおやつ作りは中止します

10月 休業日

3日 4日
10日 11日
17日 18日
24日 25日
31日

